

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	安川尚義
	全体計画			経費区分	-	内線	3616
事務事業名	4258 奨学金事業						
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課						
施 策	12010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	100103 教育費・教育総務費・教育奨励費					
	事業	050000 奨学金事業					
事業目的				事業概要・効果			
奨学金制度は、経済的理由のために修学が困難な学生に経済的支援を行い、教育の機会均等を図ると共に、社会性に優れた人間を育成することを目的とする。				貸付金額 高校生 公立・月額 10,000円以内 私立・月額 21,000円以内 高専生 月額 17,000円以内 大学生 国公立 自宅通学 月額 26,000円以内 自宅外通学 月額 33,000円以内 私立 自宅通学 月額 36,000円以内 自宅外通学 月額 50,000円以内			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
高等学校及び高等専門学校並びに大学に在学又は進学する者で、経済的理由によって修学が困難なものに対して奨学金を貸与する。	高等学校及び高等専門学校並びに大学に在学又は進学する者で、経済的理由によって修学が困難なものに対して奨学金を貸与する。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		7,147	6,532
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	5,980	6,530
一般財源		1,167	2
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,393.6	1,393.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,393.6	1,393.6
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		8,540.6	7,925.6

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	7,147	奨学金貸付金 ほか

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	6,532	奨学金貸付金 ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	修学が困難な学生に経済的支援を行い、教育の機会均等を図るために必要不可欠な事業。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	社会性に優れた人間を育成することを目的としている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	効率的に事務を執行している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

年2回の募集にし、高校へも積極的にPRしたことで問い合わせは増えた。2020年度の新規奨学生は1名だった。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
地域人材の育成、奨学生の負担軽減の観点から、地元での就職等を条件とした返済免除制度の検討を始める		積極的なPRにより、問い合わせは増えたが、新規奨学生は1名だった。地域人材の育成、奨学生の負担軽減の観点から、地元での就職等を条件とした返済免除制度の検討を始めたい。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント